

### Underdog Entertainment, USA



“C200HDについて言えることは、こいつを使えばよりプロダクティブになれるってことさ。俺たちは毎日すごい量の仕事をこなしているが、C200HDのおかげでワークフローはいつでも安定している。それに頭の中に聞こえたことと思いついたことをいつでもすぐにかたちにできるところが、何よりも大好きなところなんだ。C200HDは俺たちの未来への道だね。”

Harvey Mason Jr. - Underdog Entertainment.

### BiCoastal Studios, USA

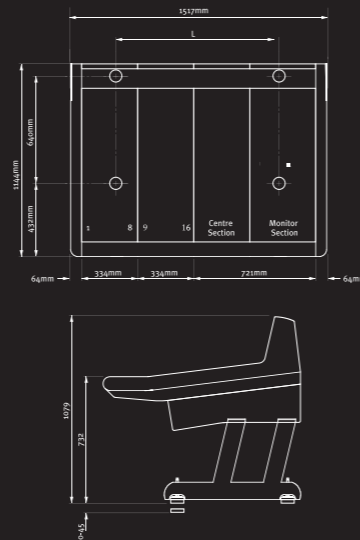


“C200HDはとてもダイナミックだ。EQやサラウンドパンニングといったDSPパワーはとて強力だし、いつでも瞬時にコンソールの設定を切り替えられるのも気に入っている。狙った音にたどり着くのが本当に早いのも創作活動にとっては素晴らしいことだ。それに、セットアップや音がいつでも自分が知っている状態に確実に戻ってくるから、プロジェクトを一旦中断できるのも良いところだ。”

Hal Winer - BiCoastal Studios.

### Physical and Environmental Specification

Max Height	1124mm (44.25")
Max Width (see diagram)	
Each channel bay adds	334mm (13.15")
End trim adds	128mm (5.04")
Max Depth	1144mm (45.04")
Height Adjustment	±22.5mm (±0.9")
Weight (48 channels)	~354kg (~780lbs)
Each (inc. centre) adds	~40kg (~88lbs)
Legs add	~33kg (~73lbs)
Power (40ch with 100-240V AC)	<1.2kW
Continuous (dependent on frame size)	
Cooling Method	Convection (silent)



# C200 HD. Music Production.



**The in-line digital production console for music**

### Solid State Logic

International HQ: Begbroke, Oxford, England OX5 1RU · Tel +44 (0)1865 842300 · Email sales@solid-state-logic.com  
 France: 7 bis de la Victoire, 93150 Le Blanc Mesnil, France · Tel +33 (0)1 48 67 84 85 · Email frsales@solid-state-logic.com  
 Italy: Via Timavo 34, 20124 Milano, Italy · Tel +39 0392 328094 · Email itasales@solid-state-logic.com  
 New York: 320 West 46th Street, New York, NY 10036 · Tel +1 212 315 1111 · Email nysales@solid-state-logic.com  
 Los Angeles: 5757 Wilshire Boulevard Suite 401, LA, CA 90036 · Tel +1 323 549 9090 · Email lasales@solid-state-logic.com  
 Japan: 3-55-14 Sendagaya, Shibuya-Ku, Tokyo 151-0051 · Tel +81 (0)3 5474 1144 · Email jpsales@solid-state-logic.com

© 2008 by Solid State Logic. All Rights reserved under International and Pan-American Copyright Conventions. **Solid State Logic** and **SSL** are trademarks of Solid State Logic. All other trademarks are the property of their respective owners. No part of this publication may be reproduced in any form or by any means, whether mechanical or electronic, without the written permission of Solid State Logic, Oxford, England. Solid State Logic has a policy of continual product enhancement and reserves the right to alter specifications without notice. E&OE. 09.06.09 jp version reissue 17.05.11

日本語版 © 2008 by Solid State Logic Japan 実際の製品は写真のものとは若干異なる場合があります。また性能の向上のため仕様を予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。  
 ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン株式会社 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-55-14 〒151-0051 TEL: 03-5474-1144 FAX: 03-5474-1147

**Solid State Logic**  
 C200 HD. This is SSL.  
 SOUND | | VISION

**Solid State Logic**  
 C200 HD. This is SSL.  
 SOUND | | VISION

## Console Overview

**C200 HD**は、歴史に洗練された親しみやすいインラインスタイルのコントロールサーフェイスの高い操作性に、SSL伝統の高音質とデジタルならではの機能性を合わせ持った先進のデジタルコンソールです。

### Sonic Excellence

**C200 HD**は、いま制作環境で求められている高精細なフォーマットに対応した比類のないパフォーマンスを提供します。ユーザーが選択できる**44.1kHz**、**48kHz**、**88.2kHz**、**96kHz**のサンプルレートにネイティブに対応し、SSLの**SuperAnalogue**回路のパフォーマンスを十分に生かすために**24bit**のコンバータに最適化されています。**C200 HD**は**40bit**浮動小数点演算処理を採用し、SSL伝統の高音質なアナログサウンドをデジタルコンソールにおいても実現しています。



### Sweet Spot Mixing

**C200 HD**では、どのようなフレームサイズのコンソールでも**Centuri**コアユニットの処理能力を完全に生かすことができます。コンソールのどのベイでもユーザーが使いやすい場所(マスターベイ)に呼び出すことができ、そこから全てのチャンネルの処理にアクセスすることができます。つまり、常に最適なリスニングポイントを外すことなく、すべてのチャンネルの任意のパラメーターをコントロールできます。

### DAW Integration

**C200 HD**は様々なDAWに対してコンソールからコントロールを行う機能をオプションとして用意しています。コンソールのセンターディスプレイにDAWの画像を表示し、トラックボールやキーボードもDAWをコントロールできるよう切り替えて使用することができます。ダイレクト**HUI**コントロールによりDAWのフェーダーやオートメーション、プラグインのパラメーターなども**C200 HD**のコンソール面から操作することができます。つまり、常に最適なリスニングポイントを外すことなく、DAWによるエディットやミックスまでもが行えます。



## Hardware Options

### 5.1 Creation tools

**C200 HD**は、インラインアーキテクチャとユーザーが任意に選択できるバス構成によって、作業の目的に応じた多様なシグナルフローを構築できます。

**12x 8**のメインミックスマトリックスは**5.1**ミックスとステレオミックスを同時に作ることができます。**5.1**アウトプットにはマスターコンプレッサーが装備され、またステレオダウンミックスはクロスポイントとフォルドダウンレベルをプリセットして目的に応じて瞬時に呼び出せる機能を装備しています。**ドルビー**や**DTS**などのエンコーダー/デコーダーを接続できる**6**チャンネルのモニターインサートポイントと、ステレオモニターのためのモニターインサートを持ち、**2**系統**12**ソース入力の外部入力モニターセレクターは最大**6**ソースのマルチフォーマット入力を任意にサンプリングしてモニターすることができます。このように、**C200 HD**は、**5.1**及びステレオの包括的なモニター機能を提供します。

### UltiPan™ interface

SSLの革新的なUltiPan™インターフェイスは、コンソールの画面とトラックボールを使用し、新しいパンニングの方法を提供します。

X/Y Pan は X/Y はジョイスティックスタイルのパンニングで、自由に動かすことはもちろん、ある一定の方向にだけ動かすなどパンニングをガイドする機能があります。

ThetaPan™ は、点音源を複雑なダイバージェンスコントロールを行うことなく簡単かつ的確に任意の位置に広がりを持たせて定位することができます。また、音源の移動も円弧に従って滑らかに移動させることができます。



### Streamlined workflow

“**Project**”と呼ぶ包括的なコンソールデータマネージメント機能により、コンソールの基本的な設定から各チャンネルのパラメーターまで瞬時に呼び出すことができ、また**Project**を他のスタジオへ移動することで別の環境下でも同じ作業を継続することができます。

また、オプションの**NetBridge**を使用することで通常の**TCP/IP**ネットワークを介しての**Project**の移動も行えます。

### SSL dynamic automation

**C200 HD**のダイナミックオートメーションは、**SSL**の**25**年を超える音楽ミキシング及びポストプロダクションミキシングの経験により洗練された、高機能かつ使いやすいシステムです。フェーダーのオートメーションでは**Abs.**、**Trim.**、**Snap.**、**Autoglide.**、**Autotakeover**といった馴染み深い機能が、またコントロールパラメーターでは**Cycle Fill**といったシーンごとのオートメーションが可能です。**C200 HD**のオートメーションはどのようなスピードでもデータを書き込める“ノンリニア”オートメーションであり、一度確認したデータを曲頭から適用するJoinなどのショートカットツールも装備しています。さらに、オフラインでのオートメーション編集機能も充実しており、データのカットやコピー、ムーブやジョインなどの編集が簡単に行えます。

### On-line mix compare

ミックスコンペア機能はミックスの再生中にオートメーションバスを切り替えて聞き比べることができる機能です。例えば、再生中に**5.1**とステレオのミックスそれぞれのEQを聞き比べるといったことが可能です。

### MIDI effects control

センターセクションにあるマスターオーディオコントロールパネルから、**16**チャンネルの**MIDI**プログラムチェンジとパラメーター変更が可能です。また、この機能はオートメーションと併せて使用することができます。これにより**MIDI**を介して接続された外部エフェクターのパラメーターをセンターセクションからコントロールしたり、オートメーションによってプリセットを変更することができます。

### ポストプロダクションに対応した機能

コンパクトなコンソールでも大量の素材をミックスすることが可能

- バーチャルベイ機能によって、“隠れている”プロセスチャンネルをセンターのマスターベイに呼び出して使用できます。
- コンソールフレームはカスタマイズ可能で、DAWのコントローラーをコンソールに埋め込むなど、使いやすい仕様を設計することができます。

#### シンクロナイザー機能を内蔵

- 4つのシリアルマシンコントロールポートを持ち、VTRなどの機器のトランスポートやトラックアーム、オフセットなどをコントロールすることができます。
- 専用のタイムコードメモリーキーによって、記憶させたシーンへ簡単にロケーションすることができます。
- トラックボール・キーボード、LCDモニターを切り替えることによって、エディット作業とミックス作業をシームレスに移行できます。

#### ポストプロダクション作業の効率を飛躍的に向上させる強力なオートメーションシステム

- ノンリニア・ダイナミックオートメーションシステムはコンソールがどんな状態でも(停止していても)データを書き込むことが可能です。
- Join機能によってリハーサルとシーンにあわせた書き込みが簡単に行えます。

- オートメーションのオフラインエディット機能によって、シーンの移動や削除といった変更にも簡単に対応できます。
- また全てのオートメーション機能、データはプロジェクトに保存されいつでも呼び出すことが可能です。

#### マルチフォーマット対応のチャンネル、バス、モニタリング

- パラメータリンク機能によって、複数のチャンネルをリンクさせ一つの素材(例えば**5.1**システム)として扱うことができます。
- ユニークなUltiPan™機能は、画面からパンニングをコントロールします。
- サンプリング機能を持つエクスターナルソースセレクターと**5.1**/ステレオモニタリングシステムによって、音楽、ダイアログ、エフェクトといったシステムをミックスしてモニターすることができます。

#### バリエアブルサンプルレートオペレーション

- **44.1kHz**、**48kHz**、**88.2kHz**、**96kHz**及び**0.1%**のプルアップ・ダウンにネイティブに対応します
- 全てのデジタル入出力は**24Bit**で動作するSRCを標準装備し、様々なサンプリングレートに対応します。

# Advanced Hardware Control Surface

## 視認性の高いLCD画面による表示系

- チャンネルメーターはラージ、スモールまたコンソールのレイヤーA、Bの入力信号を同時にまたは選んで表示可能
- センターメーターはコンソールの全てのパスの一括表示と、ユーザーが設定できる24x10パターンでのメータリングが可能
- 長時間の作業でも疲れにくい、目に優しい色調を使用した表示系

## マスターベイ

- ベイスワップ機能で任意のベイ(8チャンネル単位)をセンター近くのマスターベイに呼び出し可能
- 小さいコンソールでは、バーチャルベイとしてDSPの処理能力をフルに利用できる機能を提供

## オーディオマスターコントロール

- AuxやGroupなどバスマスターの各レベルコントロールやルーティングはセンターセクションのマスターオーディオコントロールパネルから一元的に操作できます。
- AuxマスターとFXリターンは外部エフェクターなどへのルーティングはワンオペレーションで簡単に済みます。

## 5.1 "QUAD Bus" マスターコンプレッサー

- マスターフェーダーとインサートポイントに加え、コンソールのプログラムアウトには、SSL 4000シリーズコンソールの"QUAD"コンプレッサーも選択できる5.1コンプレッサーを装備しています。

## カスタムメータリング

- センターセクションのメーターパネルは**VU**、**PPM**、**PhaseScope**など自由に選択してカスタマイズすることができます。

## マシンコントロール

- 最大 **4** 台の外部機器を外部のシンクロナイザー無しでコントロール可能
- **Sony P2** シリアルに加え、**パラレル**や**LTC**、**MTC**によるシンクロナイズもサポート
- 外部機器との"ずれ"はミックス中でもリアルタイムで修正が可能

## コンソールの包括的なリセット機能

- 「プロジェクト」という形で、各チャンネルのパラメーターのリコールといったスナップショットのみならず、オートメーションやルーティングなど全ての機能を保存、リコールできます。これにより全く違った種類の作業への移行も一瞬で行えます。

## 専用のプロセッシングとコントロール

全てのチャンネルが等しく専用の操作系を持つデザインでチャンネルストリップは、全てのセッティング情報が分かりやすく操作しやすいユーザーインターフェイスです。EQなどのプロセッシングは常に全てのチャンネルストリップに割り当てられており、作業のためにセットアップする必要はありません。

### チャンネルストリップには:

- **入力ゲインコントロール**
- 専用のメーターとサイドチェイン入力を持つダイナミクス (コンプレッサー、リミッター、ゲート、エキスパンダー)
- チャンネルバス、またはダイナミクスサイドチェインにかけられる **ハイパスフィルター**・**ローパスフィルター**
- **SSL 4000 'G'** と **'E'** シリーズ コンソールのプロファイルとノッチフィルターを持つ **4** バンドEQ
- **EQ**、**ダイナミクス** パラメーターのチャンネル間でのコピー機能
- **EQ**、**ダイナミクス** パラメーターのプリセット保存およびリコール機能
- ステレオリンク可能な **12** 系統の **Auxセンド** はフェーダーでレベルコントロール可能であり、素早いフィードバックミックスの作成が可能
- コントロールサーフェイスとDSPとの組み合わせによって、小さいフレームサイズのコンソールでも多くのチャンネルを呼び出して使用可能な **チャンネルバンク** 機能
- **GROUP/TAPE** モニターバス切り替え
- **RECORD** ボタンは外部レコーダーのトラックアームなどに使用可能
- インライン、または全く別個のものとして扱える **スモールフェーダー**・**ラージフェーダー**
- サラウンドプロダクションに対応した強力な **Pan** 機能は、通常の X/Y pan に加えThetaPan™、LFE Onlyのモードを自由に選択可能
- チャンネルごとに独立しているモーター付きの **ラージフェーダーカセット** は4文字表示とスナップショットプロテクト機能を持ち、インプットレベル表示とバックストップPFL機能を搭載
- 自動遅延補正機能を持つ **インサートポイント**

## MIDI エフェクターコントロール

- 最大16チャンネルのMIDIプログラムとコントローラーチェンジ機能により、**MIDI**を介して接続された外部エフェクターのパラメーターをコンソールのオートメーション機能と併せてコントロール可能
- DAWコントロールモード時にはプラグインのパラメーターを制御可能

## サーボまたはVCAスタイルのフェーダーグルーピング

- フェーダーグルーピングをサーボ(フェーダーが動く)スタイルかVCAスタイルかユーザーが自由に選択可能
- **8**本のコントロールマスターフェーダーをセンターセクションに装備

## 包括的な 5.1 モニタリング機能及びステレオモニタリング機能

- **2**セットの5.1モニターと**2**セットのステレオモニター出力を持ち、PFL割り込みなどの機能を設定可能
- **2x 12**系統のエクスターナルモニターセレクターは個々の入力にレベルコントロールを持ち、サミングも可能
- サラウンドエンコーダー・デコーダーのためのモニターインサートを装備

## デジタルルーター機能内蔵

- チャンネルへのソースの立ち上げやマイクのゲインコントロール、及びバス出力のルーティングをセンターから一元的に操作可能
- レンジ機能により、複数のチャンネルへのソースの立ち上げやバスルーティングを迅速に設定可能

## センターコントロールスクリーンとタブレット・キーボード

- センターのLCDにコンソールのセットアップ情報を表示
- トラックボールとワイヤレスキーボードで情報の入力や **UltiPan™**などの機能を操作可能

## DAWコントロール機能

- センターセクションのLCDはDAWの画面と切り替えて表示可能
- **USB**で接続されたトラックボール、キーボードも切り替えてDAWのユーザーインターフェイスとして使用可能
- コンソールのフェーダーは最大**32**本のDAWのフェーダーとして使用でき、チャンネルトラックアームやトラックポートなども統合して使用可能

## 自由度の高いコンソール構成

- 増設可能なDSPにより、最大**128**チャンネルのフルプロセッシングを持つラージフェーダーバス、**128**チャンネルのスモールフェーダーバスを使用可能
- 入出力はマイク、アナログライン、AESとMADIを用意
- オプションの**C-SuperPre**リモートステージボックスは最高の音質を持つマイクアンプユニット

